
「コミュニケーション障害に対する当事者会支援活動の実態調査」 に関する説明書

研究責任者

所属： 国際医療福祉大学

職名：准教授

氏名：石山 寿子

この説明書は「コミュニケーション障害に対する当事者会支援活動の実態調査」の内容について説明したものです。

本研究は、国際医療福祉大学の承認を得て行なうものです。

この計画に参加されなくても不利益を受けることは一切ありません。

ご理解、ご賛同いただける場合は、研究の対象者として研究にご参加くださいますようお願い申し上げます。

① 研究の名称及び当該研究の実施について研究機関の長の許可を受けている旨

本研究は、「コミュニケーション障害に対する当事者会支援活動の実態調査」といい、国際医療福祉大学の学長の許可を得、倫理審査委員会の審査を受けて実施するものです。

② 研究機関の名称及び研究責任者の氏名

研究機関の名称は、国際医療福祉大学で、成田保健医療学部 言語聴覚学科 石山寿子が本研究の研究責任者です。

③ 研究の目的及び意義

近年、言語聴覚士を取り巻く情勢は日々変化しています。中でも、地域包括ケアシステムが推進される中、STには言語機能の改善への働きかけにとどまらず、失語症者のエンパワメント拡大にも率先してかわり、失語症者が住みやすい社会を実現させていく役割を期待されています。失語症の当事者会は1990年代には150団体ほどありましたが、2013年現在100団体以下となっています。そこで今回、現職の言語聴覚士が当事者会へどのような関わり方をしているか、どういった方法なら参加ができるか等、アンケート調査を行うこととしました。

④ 研究の方法(研究対象者から取得された試料・情報の利用目的を含む。)及び期間

本研究の参加に同意をされた対象者に対し、摂食嚥下機能に関する簡単な評価と、アンケートをさせていただきます。所用時間は20分程度です。実施回数は1回です。得られたデータや情報は、個人情報特定で

きない状態で管理し、統計分析にて、各項目について関連性を分析します。研究期間は令和元年11月～令和3年3月までを予定しております。

⑤ 研究対象者として選定された理由

言語聴覚士であり、本研究の目的に同意し研究協力の意思を持った方で、記述あるいはWeb操作にて返答可能という条件で選定しております。

⑥ 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

本研究への協力については、身体的および金銭的な負担やリスクは生じません。本研究に参加されることで、言語聴覚士が関わる支援団体の現状についての意識が深まる機会となり今後の支援に生かしていただくことができます。

⑦ 研究が実施又は継続されることに同意した場合であっても随時これを撤回できる旨(研究対象者等からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があるときは、その旨及びその理由)

本研究へ実施においては、無記名にての回答形式をとっているため、いただいたアンケートを特定することができないため、返却することはできません。アンケート回答を送付した時点で、本研究には同意したこととさせていただきます。

⑧ 研究が実施又は継続されることに同意しないこと又は同意を撤回することによって研究対象者等が不利益な取扱いを受けない旨

本件について本研究は該当いたしません。

⑨ 研究に関する情報公開の方法

本研究において実施させていただいた内容について知りたい場合は、いつでも情報公開を申し出ることができます。その際には研究責任者より口頭または文書にて適切にお伝えします。

⑩ 研究対象者等の求めに応じて、他の研究対象者等の個人情報等の保護及び当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できる旨並びにその入手又は閲覧の方法

本研究においては、当該研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。その際には、研究責任者が適切に対応し、お渡しまたは閲覧させていただきます。

⑪ 個人情報等の取扱い(匿名化する場合にはその方法、匿名加工情報又は非識別加工情報を作成する場合にはその旨を含む。)

本研究へ実施においては、無記名にての回答形式をとっていますが、個人情報特定の危険性のあるその他の情報についても特定されないように排除して研究に用います。

⑫ 試料・情報の保管及び廃棄の方法

協力いただいたデータや情報は、研究期間を通してパスワードをかけ、漏洩しないように厳重に保管いたします。保管場所は、国際医療福祉大学成田保健学部内にて施錠可能なキャビネットを使用して保管いたします。これらは論文発表後5年間保存し、紙情報はシュレッダー破棄し、電子データについては消去破棄いたします。

⑬ 研究の資金源等、研究機関の研究に係る利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反に関する状況

本研究は、他の機関や企業からの利益相反に係わる事項はありません。

⑭ 研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応

本研究についての相談にたいしては誠意をもって対応いたします。しかし、他の研究対象者等の個人情報や研究者の知的財産権の保護等の観点から研究対象者の不利益になると思われた倍には回答ができないことがあります。

<お問い合わせ等の連絡先>

・研究責任者 国際医療福祉大学

成田保健医療学部 言語聴覚学科 准教授 石山 寿子

E-mail: h-ishiyama@iuhw.ac.jp

住所: 千葉県成田市公津の杜 4-3 〒286-8686